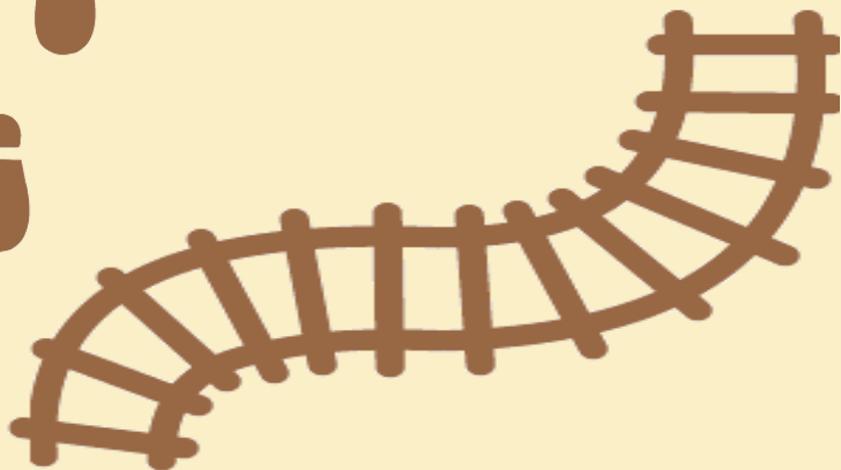


たびこころ  
旅cocco



課題部門  
登録番号 10024

# はじめに



ぼく、こっころ。



## ◆作品の概要

「旅coccoco」は、作中に登場するガイドさん“こっころ”と一緒に、ユーザーに旅を楽しんでもらうためのシステムです。ユーザーと一緒に各地を旅することで、こっころのガイドさんとしての力が成長していき、**楽しい情報を次々と提供**してくれるようになります。これらの機能により、**観光産業が活性化**されることを目指しています。

ガイドさんの名前“こっころ (coccoco)”には、イタリア語で <愛おしい><可愛い子供><散歩>という意味があり、作品名である“旅coccoco (旅心)”には、<旅に出たいと思う気持ち><旅する時の心持ち>という意味があります。

ユーザーが、私たちの作品に登場するかわいいcoccocoと一緒に楽しく旅することを願って命名しました。

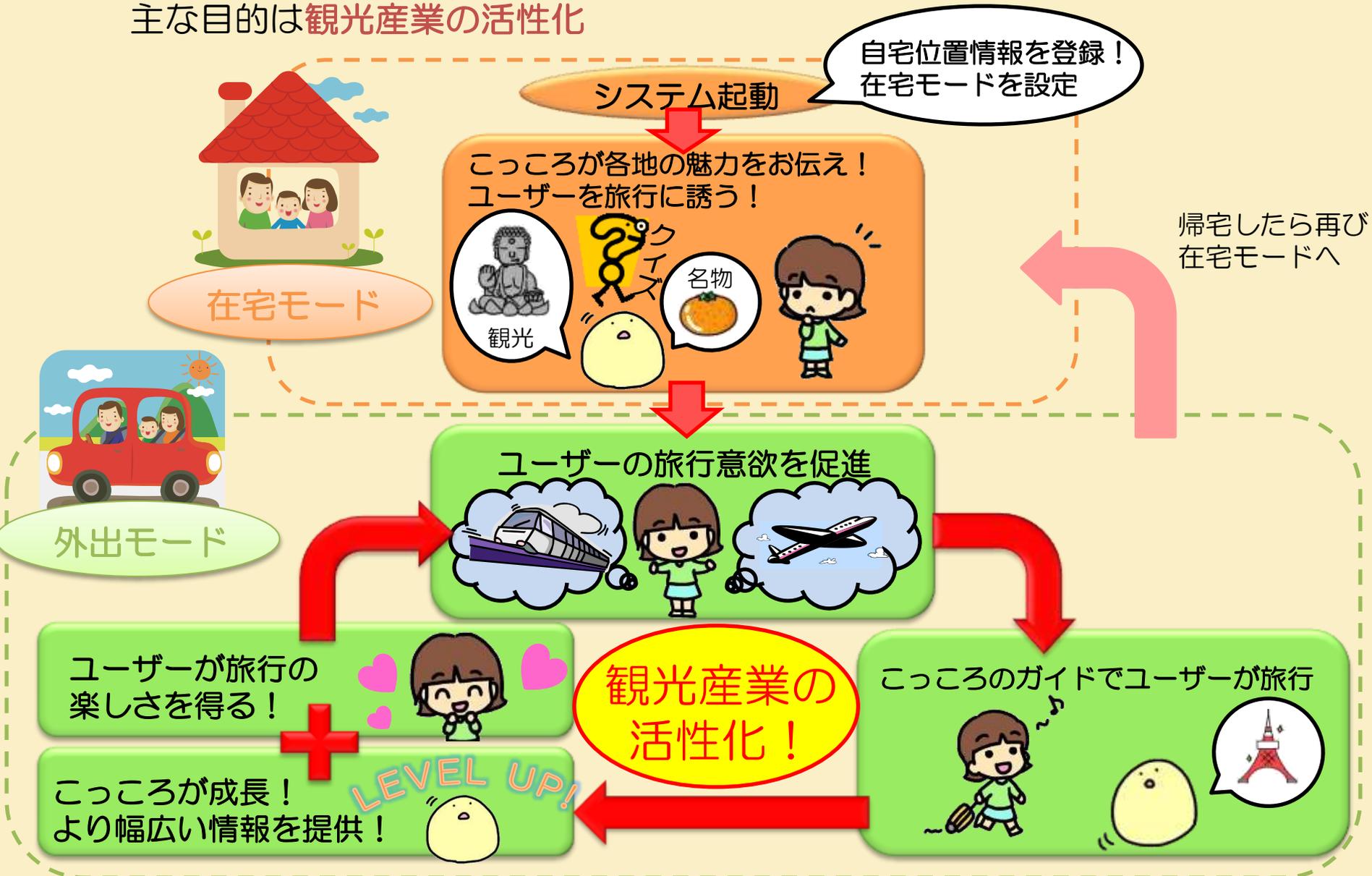
## ◆作品の対象者

- 旅が好きな人
- 一人旅はちょっとさびしいと感じる人
- 自分で情報を集めるのが面倒な人
- 子供連れでお出かけする人

※対象年齢は5歳以上、携帯電話などの電子機器をある程度扱える人

# システムの目的

主な目的は観光産業の活性化



# 独創的な点



## 在宅モード

こっころが各地の魅力をお伝えします！

→ユーザーを旅行に誘う

## 持ち運び可能

小型にするため、Windows CEマシンを採用！

持ち歩くことでGPSログを取得できる！

## アルバム

デジカメの写真を取り込み、GPSログと組み合わせ、旅の記録をアルバムとして残すことができる！

## GPS機能

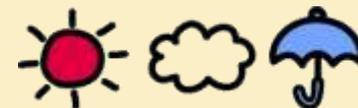
こっころが現在位置、時刻、現在地の数時間先の天気に応じたガイドをしてくれる！

一緒にいて、ガイドして、成長もする。旅をたくさんすれば案内もうまくなる！  
同じ場所に行ってもユーザーへの提案が変化し、違ったパターンを楽しめる！  
一度行ったところもまた行きたくなるような旅の案内や誘いをしてくれる！

# 類似品との相違点



**ガイドブック**は場所の情報がいつも同じ。  
自分から情報を探しに行かなければならない。



ガイドさんが旅を提案してくれるイメージ。  
居場所，天気，気温などに応じて，提案してくれる。  
ユーザーから情報を探しに行く必要がない。



**育成ゲーム**は育てて，遊んでおわり。



キャラクターを育てるので，育てるために旅行に行きたくなる。旅の友となり，愛着がわく。



**カーナビ**は道を案内してくれるだけ。基本的に持ち歩けない。  
ガイドブックと同じで，自分から情報を探さないといけない。

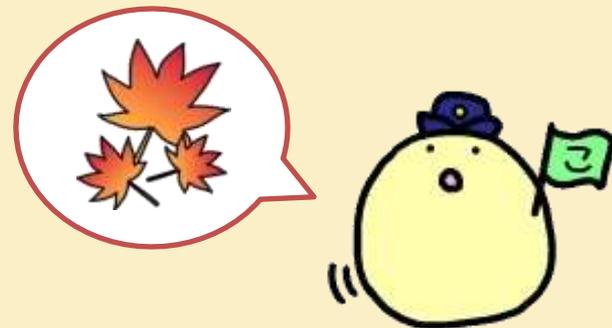


こっころはユーザーとともに旅をし，状況に応じて旅のプランを提案してくれる。

# 実現方法



- GPSモジュールを使用し現在位置情報を取得  
→ 位置情報からデータベースを呼び出し，観光ガイドを行う。



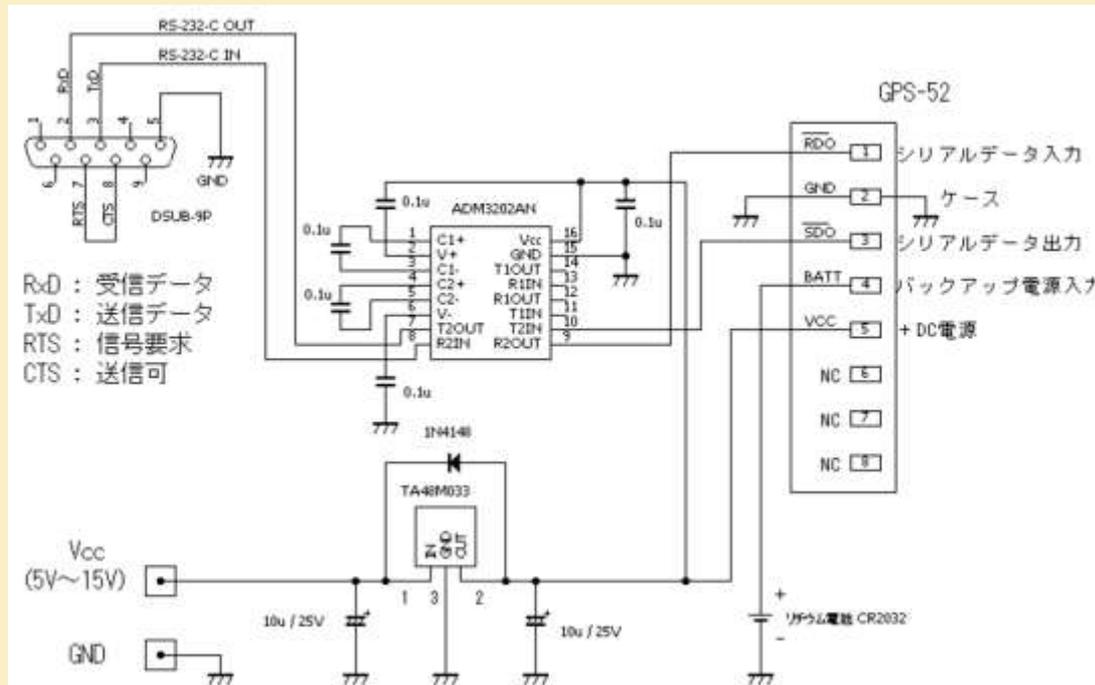
- 取得した位置情報のログを取る
- デジカメの写真をSDカードから自動で読み込む  
→ GPSログと写真をリンクさせて，  
旅の記録アルバム  
を作ることができる！



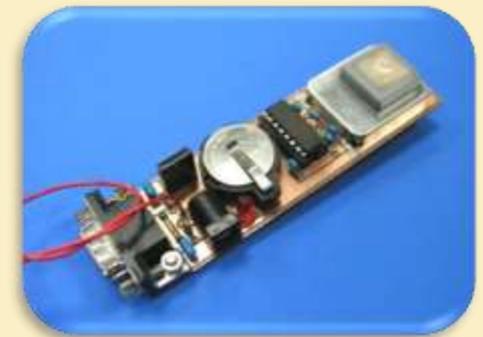
# 実現の可能性（1）



- GPSモジュール基板を製作しました



▲GPSモジュール基板回路図



▲製作した試作基板



▲動作確認済み

# 実現の可能性（２）



・ 現在ここまで開発しました！

## 実装済みの機能

- ・ GPSで現在地を取得
- ・ MAP画面
- ・ STATUS画面
- ・ FOOD画面

## 今後付け加える機能

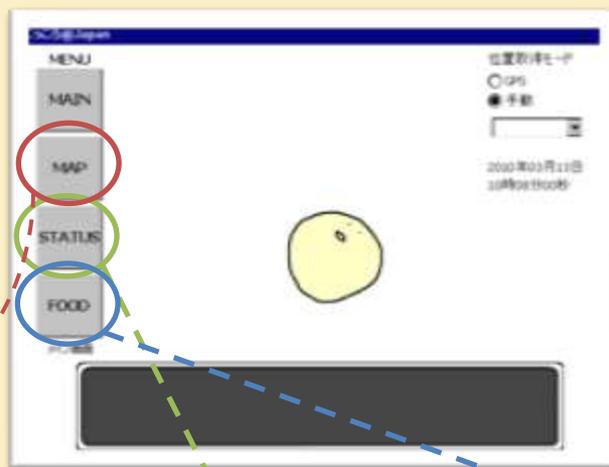
- ・ ガイド機能
- ・ GPSログ機能
- ・ 旅の記録アルバム

MAIN画面

拡大



▲動作画面



MAP画面

STATUS画面

FOOD画面



# ハードウェア構成, 実行・開発環境



## 実行環境

Windows Embedded CE 6.0

使用ユーティリティ

Internet Explorer

Google Earth



## 開発環境

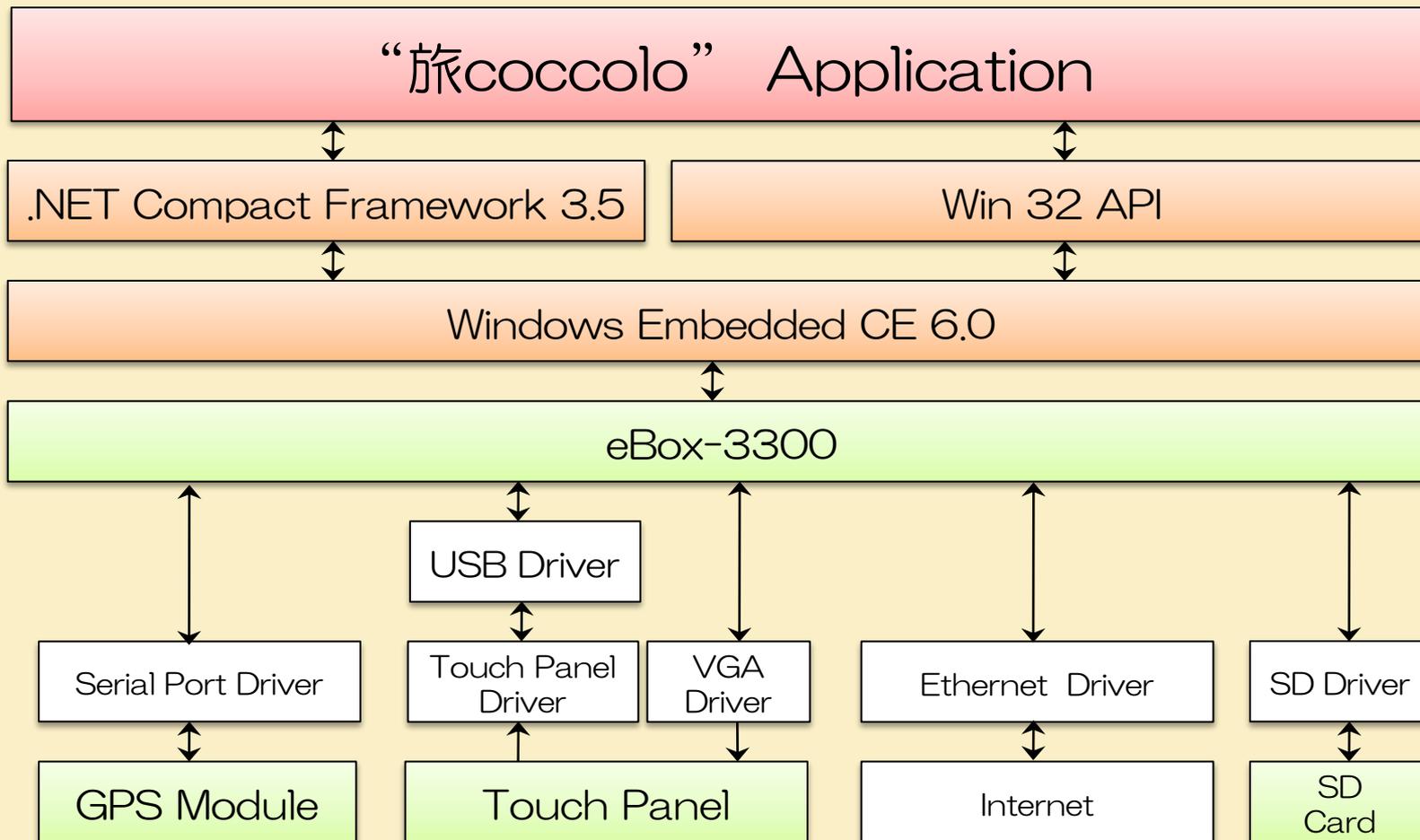
Windows XP professional



Visual Studio 2005 C#

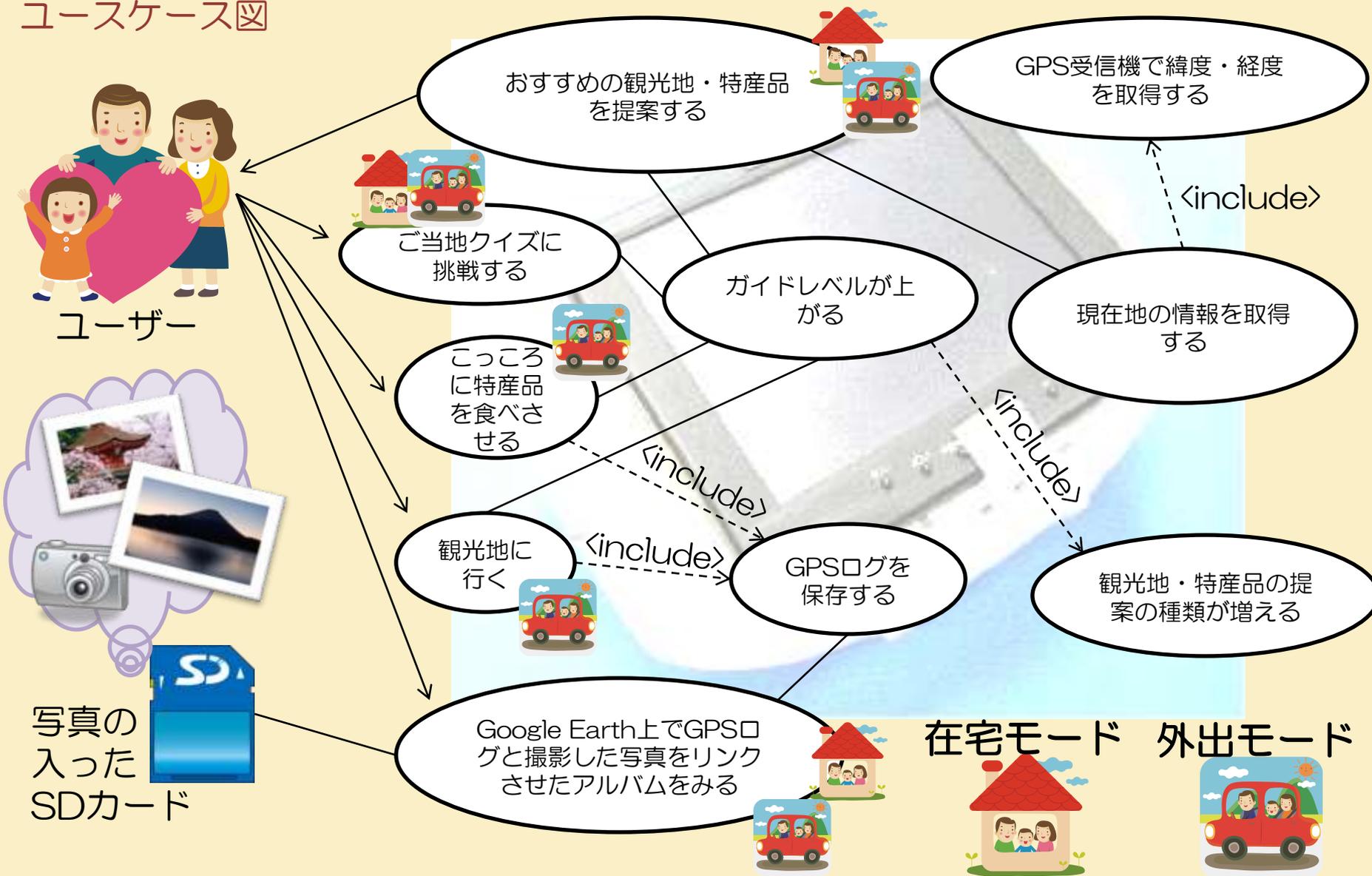


# システム構成図



# 要求分析・システム設計

## ユースケース図



# 開発計画

## プロジェクト管理

電気・情報の学生  
5名で開発します。  
リーダーのプロ  
ジェクト管理の下、  
計画通りに開発を  
進めていくことも  
目標の一つです。

